

(2) 国立教育会館社会教育研修社会教育主事講習

- ① 主催 国立教育会館社会教育研修
 ② 期間 A講習 平成6年4月11日(月)～5月24日(火)
 B講習 平成6年8月30日(月)～10月7日(金)
 C講習 平成7年1月11日(水)～2月17日(金)
 ③ 受講者数 A講習 0人
 B講習 2人
 C講習 3人
 ④ 修了者名

講習名	氏名	勤務先
A講習	岡部幸雄	鮫川村立鮫川中学校
B講習	吉岡文弘	大熊町役場
	小山金也	東和町教育委員会
C講習	古市正雄	国立那須甲子少年自然の家
	荒井幸雄	県教育庁生涯学習課

(3) 国立教育会館社会教育研修所専門講座

講座名	期間	受講者数
生涯学習推進セミナー	6・6/28～7/5	4人
移動講座「生涯学習セミナー」(山形県)	6・10/12～10/13	76人
ボランティア活動推進セミナー	6・7/25～7/29	2人
学習プログラム専修コース	7・3/6～3/10	2人

14 出版資料

資名	部門	規格	頁数	発行部数
生涯学習課事業概要	行政	A4	85	1,000
県社会教育統計要覧	〃	B5	137	750
広報誌「生涯学習ふくしま」年4回	生涯学習	A4	4	10,000
“うつくしま：ふくしま”ふれあいボランティア推進事業報告書	〃	A4	93	400
生涯学習情報提供システム利用案内	〃	A4	4	7,000
機関紙「社会教育」年4回	社会教育	A4	14	2,000
すこやかな成長をねがって—すくすく4・5歳—	家庭教育	A5	16	24,000
福島県地域少年少女サークル活動促進事業実施報告書	青少年教育	A4	100	700
P.T.A指導者研修資料「みんなのP.T.A」	〃	B5	49	2,500
男女がいきいきと生きる社会づくりのために	婦人教育	A4		500
福島県高齢者人材名簿	高齢者教育	B5	41	900
学校適応サポートプラン 青少年自然体験活動事業報告書	青少年教育	A4	82	750
“うつくしま・ふくしま”ふれあいボランティア・ガイドブック	生涯学習	B5	59	1,300

第2節 青少年教育

1 概要

今日の青少年は、経済的に豊かになった生活の下で、恵まれた環境・条件が与えられている反面、人間関係の希薄化、意識や行動の消極性、直接体験の不足、社会性や自己確立の遅れ、感性や耐性の未熟さなど、様々な問題が指摘されている。

このため、これらに対応した多様な学習機会の拡充を始めとして、社会参加活動の促進、団体の育成、指導者の養成などにより、青少年教育の充実・振興を通して課題の解決に努めてきた。

特に、少年教育では、学校週5日制対応事業の充実および市町村における学校外活動の普及と奨励、また、青少年の自然体験活動の充実を図るため、自然環境との共生を柱とした事業を企画・運営できる指導者の養成に努めてきた。

青年教育では、仲間づくりや地域おこしを核とする学習機会の提供やリーダーの養成、共通の課題を抱えるサークルやグループの連携・協力を支援するための県や国段階の交流・交歓等の研修機会の充実にも努めてきた。

今後は、さらに、家庭、学校、地域社会の連携を深め、それぞれの教育機能の充実を図ることによって、主体性を持ち心豊かでたくましい青少年の育成に努めていきたい。

2 自然生活へのチャレンジ推進事業

(1) 青少年自然体験推進指導者研修会

- ① 期日・場所
6月9日(木)～11日(土) 海浜青年の家
- ② 対象と参加者数
宿泊体験事業を実施する市町村担当者、青少年団体指導者、関連事業行政担当者 25名
- ③ 内容・活動
「自然に親しみ、自然から学ぶ体験活動の展開」
・講義 ・演習 ・実技 ・体験活動
- ④ 講師
県民の森チーフレンジャー 溝口俊夫
福島県天文協会会員・滝根町天文台天文観測所長 大野裕明
日本赤十字社福島県支部赤十字救急法指導員 永井清美

3 学ぶ青年福島県集會

(フレッシュふくしまヤング・ネットワーク)

- (1) 期日・場所
7月9日(土)～10日(日)
北塩原村裏磐梯自然環境活用センター
- (2) 対象と参加者数
青年(学習活動参加者、各種団体・サークル員、地域活動参加者)、青年活動指導者、市町村担当者(部局、教育委員会・公民館)